

職場を知る、魅力を知る がんばる地元企業等特集

興誠学園、新たなステージへ!



昨年創立90周年を迎えた学校法人興誠学園は、「地域共創～地域を共に創る～」をキーワードに、総合学園として大学から短大・高校・中学・幼稚園・こども園を展開。地域の企業や団体に多くの人材を輩出し、地域と密接な関係を築いてきました。100周年に向けて同学園が進めている新たな改革やビジョンについて、俵山理事長にお話を伺いました。

「地域を共に創る」100周年に向けて新たな取り組みへ



理事長 俵山 初雄

— 令和7年4月から、浜松学院中学校・高等学校の校名を変更するそうですが、その意図をお聞かせください。

本学園には、「興誠」という名称で歩んできた長い歴史があり、卒業生をはじめとする地域の方々にも「興誠」の名で親しまれてきました。歴史と伝統を礎に、未来に向けてさらに発展していくため、卒業生を含めた学園の総力を結集していきたいとの想いから、令和7年4月1日より「浜松学院興誠中学校・高等学校」へと校名を変更します。

また、これと併せて新体育館を整備し、制服を一新するなど、より一層魅力ある学校づくりに努めます。

— 興誠学園が実際に地域と関わりながら行っている活動には、具体的にどんなものがありますか。

浜松学院大学では中心市街地の活性化を目的に、毎月1回、学生が運営や店舗の出店などに携わる地域イベント「アクト通りふれあいデイ」を開催。短期大学部では、毎年秋に地域の子供たちをキャンパスに招待し、ゲームや遊びを楽しんでもらう「子どもフェスティバル」を開催。中学校ではハロウィンの時期に地域の子供たちに夜の学校を楽しんでもらうイベントを開催しています。これらの取り組みにより、地域とのつながりをより深く強くしていきます。

— 今後の興誠学園として、目指す教育について教えてください。

まず、地域社会・地域産業に求められる人材の育成です。大学では学生一人ひとりに寄り添ったキャリア支援教育を実施しており、地域の優良企業のほか、小学校・特別支援学校教諭、保育・幼稚園教諭など、多くの分野で就職実績を上げています。

次に、保育者養成の総合学園として、地域の保育・幼児教育をリードし、プログラミング的思考を持つ新時代の保育者「スマート保育士(仮称)」を養成していきます。

また、浜松地域は海外をルーツに持つ人々が多く生活しており、企業の海外進出が活発であることから、本学園ではコミュニケーションのための実践的な英語教育や、体験を伴う国際交流機会の提供を重視し、中学・高校・大学の一貫した教育体制で、多文化共生社会に対応できる人材育成を進めていきます。



■ 浜松学院大学 オープンキャンパス 7/21(日) 9:30～

■ 浜松学院中学校 オープンスクール 7/27(土) 9:30～

■ 浜松学院大学短期大学部 オープンキャンパス 7/13(土) 10:00～

■ 浜松学院高等学校 オープンスクール 8/23(金) 9:00～

学校法人興誠学園

浜松学院大学

浜松市中央区布橋三丁目2番3号
TEL.053-450-7000

浜松学院大学短期大学部

浜松市中央区住吉二丁目3番1号
TEL.053-473-6100

浜松学院中学校・
浜松学院高等学校

浜松市中央区高林一丁目17番2号
TEL.053-471-4136

浜松学院大学付属幼稚園

浜松市中央区住吉一丁目22番5号
TEL.053-472-5193

浜松学院大学付属愛野こども園

袋井市愛野南二丁目2番地の3
TEL.0538-44-7800

【広告掲載に関する問合せ】(株)SBSプロモーション(☎456-0788)へ ※広告内容に関する一切の責任は、広告主に帰属します。

広報 **はままつ**

2024(令和6)年7月号
毎月5日発行(通巻第1498号)

発行: 浜松市(〒430-8652 浜松市中央区元城町103-2)
編集: 広聴広報課 ☎053-457-2021・FAX 053-457-2028
E-mail: koho2@city.hamamatsu.shizuoka.jp

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

印刷: 株式会社アプライズ

この冊子は「もえるごみ」に出さずに「雑がみ」としてリサイクルしましょう。